

持続可能な地域づくりと環境保全

持続可能な地域づくりの意義や環境問題の動向、課題解決に向けた政策立案の視点等についての講義、演習等により、環境行政に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日 程	令和7年9月29日(月)～10月3日(金) (5日間)
場 所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対 象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定 員	50名
経 費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和7年7月1日(火)
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

9月29日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9月30日／火

9:00 - 12:00

講義

身近な環境を活かした
持続可能な地域づくり

内閣官房地域活性化伝道師

吉弘 拓生 氏

持続可能な地域づくりを実践するための思想哲学を学びます。(地域循環共生圏(ローカルSDGs))

13:00 - 14:10

講義

脱炭素社会がもたらす効果と
地域の変化

環境省大臣官房地域政策課

脱炭素社会によって地域がどう変わっていくべきかなどについて、国のビジョンを踏まえて地球全体の視点から学びます。

14:25 - 15:55

講義

脱炭素社会の実現のために

千葉商科大学人間社会学部教授

田中 信一郎 氏

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地方自治体の取組の現状と今後の進め方について学びます。

16:10 - 17:45

討議

課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

9:00 – 12:00 講義

環境社会学の考え方を学ぶ

北海道大学大学院文学研究院教授

宮内 泰介 氏

環境と人間社会との関係から環境問題を考え、問題解決に向けて、行政として取り組むべき対応について学びます。

13:00 – 14:10 講義

生物多様性の保全

環境省自然環境局自然環境計画課

生物多様性の考え方と実践について学びます。

14:25 – 15:35 講義

地域づくりに求められる
デジタルサステナビリティ

市町村アカデミー教授

玉井 健二郎

持続可能な社会のためにはどのような観点からデジタルを活用していくべきのかななどについて学びます。

15:50 – 17:45 討議

課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9:00 – 12:00 講義

企業と連携した環境問題を含む
地域の課題解決

特定非営利活動法人ETIC.

シニアコーディネーター/Co-Founder

山内 幸治 氏

自治体だけでは解決できない問題が多い昨今、企業と連携した課題解決について理解します。

13:00 – 15:15 講義

3 R推進とサステナビリティ

京都大学総合地球環境学研究所基盤研究部教授

浅利 美鈴 氏

廃棄物最終処分場のサステナビリティにも言及し、3 R（Reduce Reuse Recycle）の現状と今後の行方を学びます。

15:30 – 16:40 レクチャー&フォーラム

事例紹介

千葉県匝瑳市

独自の環境施策や環境問題に積極的に取り組む自治体などの先進事例紹介を通じて、今後の環境問題への対応方法を学びます。

16:55 – 17:45 討議

課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9:00 – 12:00 発表・講評

課題演習

内閣官房地域活性化伝道師

吉弘 拓生 氏

各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評等を行います。

12:10 –

修了式